
第98回関西スペイン語教授法ワークショップ(TADESKA) 開催の報告

XCVIII Reunión del Taller de Didáctica de Español de Kansai

日時：2016年5月17日（土）10:30 - 12:30

場所：関西学院大学梅田キャンパス(ハブスクエア)

1002教室

担当者：柿原武史

「GIDE(2015)『スペイン語学習のめやす』を利用して所要時間20分の教案を作る

- 「言語運用」を重視しつつ文法項目を教える「20分教材」案（交通とquerer, tener que）-

* Fecha y hora: sábado, 7 de mayo de 2016, de 10:30 a 12:30

* Lugar: Universidad Kwansei Gakuin, Campus de Umeda "K.G. Hub Square", Aula 1002

* Encargado: Takeshi KAKIHARA

* "Elaboración de unidades didácticas de aproximadamente 20 minutos utilizando

"Un modelo de contenidos para un modelo de actuación"(GIDE 2015):

Unidad didáctica que dura 20 minutos que se enfoca en "contenidos" y gramática

(Contenido: transporte público; gramática: querer, tener que...)"

「言語運用」を重視しつつ文法項目を教える「20分教材」案

Unidad didáctica que dura 20 minutos que se enfoca en "contenidos" y gramática

TADESKA 2016 年 5 月 7 日（土） 関西学院大学梅田キャンパス

charlante：柿原武史（関西学院大学）

1. なぜ 20 分なのか：これまでに寄せられた疑問への回答

疑問 preguntas

(1) すべての文法事項を 20 分で教えられるのか。¿Por qué tiene que ser 20 minutos?

(2) 20 分の縛りにより、内容がおろそかになるのではないか。¿La limitación de tiempo no podrá afectar mal a la didáctica?

回答 respuestas

(1) 教えられなくて良い。そもそも「1つの文法事項」とは何か？それを解体していくのが「20分教材」目的。1つと
思っていたものを2つ3つのユニットに分けることで、よりメリハリの効いた授業に。

(2) (20分+10分(余裕時分))×3=90分 とすることで、学生の集中力も続き、授業計画も立てやすくなる。臨機
応変に20分の説明×2+50分のアクティビティなどといった柔軟性もある。

また、20分で何が教えられるのかを考えることで、成り行き任せのダラダラした説明や、その場しのぎの説明から
脱却できる。

(3) その他の効用：学会発表、就職面接、講演会…20分程度でまとめて話す機会は多い。役立つ。

2. 「文法事項」＋「言語運用」への転換 De la enseñanza de “gramática” a la de “contenidos y gramática”.

- ・ これまでの幾つかの 20 分教材（charlante 自身のも含め）＝オーソドックスな文法解説
→まるで、旧来の文法書への回帰
- ・ TJF「学習のめやす」や GIDE の Modelo de contenidos などの登場
→やはり時代の趨勢として、学生が授業を受けて「○○できる」ようにならないと満足度が低い。

3. 20 分教材シリーズの新たな挑戦

- ・ 従来の 20 分で一つの文法事項を教えるも継続
→本来は、どんな文法書を使うことになっても、楽しく分かりやすく 20 分で説明し、学生の集中力を維持することが目的。
- ・ 「言語運用」を意識した活動も 20 分シリーズに入れて、様々な組み合わせに対応させる。
例）アクティビティ（言語運用）（20 分）＋20 分の文法説明（20 分）＋練習問題＋視聴覚教材…

4. いざ実践！（本日のメイン）

- ・ GIDE (2015)が提案する 12(15?)のテーマのうちのテーマ 3：「都市と交通」（または 4：「旅行」）を取り上げる。
- ・ GIDE の提案 1：各テーマに（そのテーマを学習した後に）できるようになること、項目（社会文化項目、語用論に関わる項目、昨日項目、語彙項目、文法項目）、モデル文 が掲載されている。（めやす p.109）
- ・ GIDE の提案 2：①テーマ選ぶ、②教案の目標が「めやす」のコミュニケーションの目標と一致するか確認する、③「めやす」に従い、場面設定、機能項目、語彙、文法項目決定、③モデルを参考に教案作成。
- ・ 今回のテーマ：都市と交通（めやす p.109）

①できるようになること：（公共交通機関を利用して目的地に行くことができる。）

対人モード¹：行きたい場所がどこにあるか尋ねる・説明する。解釈モード：運行時刻の情報を聞いて理解する。提示モード：場所を描写する。

（乗り物の時刻を尋ねることができる。乗り換え方法など行き方を尋ねて、答えを聞いて理解できる。）

（訪日客に公共交通機関を使った旅行の案内ができるようになる。）

②項目

社会文化項目・語用論にかかわる項目²。機能項目・語彙項目・文法項目（tener, ir, desde, hasta, allí）

③モデル文

この「めやす」単なるリスト。「授業内容へのアプローチ、授業運営と時間活用、学生と教員の役割のとりえ方、これらすべてについての新しい方法である。即ち今までとは異なる教授法の実践なのである」（101）。

- ・ この実践で使う表現

¿A dónde quiere ir?	Mire, primero tiene que tomar la Línea roja hasta ...
Quiero ir a ...	Desde ... tiene que tomar la Línea azul hasta ...
Tiene que tomar ...	Y luego, y allí

¹ 従来の 4 技能に合わる捉え方。めやす 93 ページ。

² 文法的正しさよりも、語用論的誤りを回避（95）

Perdone, ¿Para ir a ..., por favor?	Y desde allí...
¿En qué quiere ir?	El tren que sale del andén...
Quiero ir a ... en metro.	

ポイント

- (1) 「テーマ」について「できるようになる」ことを重視。
- (2) むやみに文法事項を増やさない。(同土、活用を最小限でスタート)
- (3) でも、何かしら文法事項を学べるように。
- (4) 実際の場면을想像すると、かなり限られた語彙で話している。

5. 先週末の GIDE の研究会に出席した報告

主な内容：以下の 3 つの点に絞って実際に行った授業活動モデルと実践報告

- (1) 3×3+3
- (2) 目標の立て方 (大・中・小目標)
- (3) ルーブリック評価

参考文献

GIDE スペイン語教育研究会 (2015)『言語運用を重視した参照基準「スペイン語学習のめやす」日本における第二外国語としてのスペイン語教育』

実践例 各 5 分

Q1 大阪市の地下鉄路線図 (Mapa 1) を見ながら、次の状況について隣の人と話し合ってみましょう。

- (1) あなたは御堂筋線梅田駅の切符売り場で、少し日本語がわかる訪日外国人に森ノ宮への行き方を尋ねられました。
この路線図を使ってどう説明すると思いますか。また、あなたが行き方を尋ねるなら、どう聞きますか。話し合っ
て出てきた表現をメモしてください。
- (2) 南森町への行き方ならどう説明しますか。また、あなたが行き方を尋ねるなら、どう聞きますか。

Q2 では、**Q1** で出てきた表現を教師と一緒に、スペイン語でどう言うのが効率的かを考えてみましょう。

- (1) **Q1** で出ていた表現を発表してください。

- (2) 教師が紹介してくれた表現を表の中にメモしましょう。

心配な場合のみ、右の欄に意味も日本語で書いておいて構いません。

Expresiones

尋ねる人 Persona que pregunta

スペイン語 español	日本語 japonés
Perdone.	すみません。

答える人・教える人 Persona que contesta / Persona que enseña

Mire.	
¿Cómo?	え、(なんて) ?
Tiene que tomar ...	...に乗ってください。 乗らなあきません。

Q3 では、Q1 のシチュエーションや、その他の目的地をスペイン語で尋ねたり、答えたりしましょう。何度もいろいろな目的地でやってみましょう。

Q4 こんどは、あなたが外国人になる版です。Metro de Madrid (Mapa 2)でやってみましょう。

Mapa 1 Metro de Osaka

fuelle: <http://www.kotsu.city.osaka.lg.jp/foreign/english/map.html>

Mapa 2 Metro de Mdrid

fuelle:<https://www.metromadrid.es/export/sites/metro/comun/documentos/planos/Planoesquematicoespanol.pdf>